

令和5年度 福岡市立博多工業高等学校特色化選抜要項

1 受入れに関する方針

(1) 福岡市立博多工業高等学校の求める入学者・学科ごとの受け入れ方針

本校は、創立82周年の歴史を持ち、6学科からなる工業高校です。「Challenge 博工」の学校スローガンを掲げ、進路実現（進路保障）をメインテーマとし、ものづくり・資格取得・部活動の活性化を通して、生徒を磨き、「日本一の工業高校になる」ことを目指している学校です。

校訓「質実剛健」の精神を継承し、心やからだが健やかで、強くたくましい生徒、工業教育を通して、工業発展や産業社会に寄与・貢献できる有為な生徒を育成することを目標としています。

各学科の特色

- ・機械科：あらゆる産業の基盤となる機械を対象に、様々な分野に対応できる基礎的技術と、最新の高度な技術（3Dプリンタ、VR、ICT関連等）を学びます。機械系・電気系の多くの資格取得を目標とし、産業社会に対応した未来のエンジニアを育成します。
- ・インテリア科：家具の材料となる木材などの特性や加工技術、室内空間の間取りや家具の製作・配置をするために必要な知識や表現技法を学びます。文部科学省後援のトレース・レタリング技能検定取得を目標とし、インテリア産業に貢献できる技術者を育成します。
- ・建築科：建築に関する設計・施工・管理するための知識や技術について学びます。卒業後数年のうちに、二級建築士または2級建築施工管理技士となることを目標とし、広く建設業界に貢献できる技術者を育成します。
- ・画像工学科：大型印刷機や製本機械を使った実習、カメラやパソコンを使った実習を通し、印刷やマルチメディアに関する幅広い知識や技術を学び、業界で即戦力となる印刷技術者を育成します。
- ・自動車工学科：自動車を整備・製造・設計・開発するために必要となる、自動車の構造、各装置の分解組み立て技術、最新の自動車の電子制御技術を学びます。卒業時に三級自動車整備士の資格取得を目標とし、自動車産業に貢献できる技術者を育成します。
- ・電子情報科：電気回路・電子回路・コンピュータのソフトウェア・ハードウェアに関する基礎的な知識や技術を学び、電気・電子・情報の分野において活躍できる、未来のエンジニアを育成します。

(2) 求める生徒像

本校が求める生徒像は、学校及び学科の特色を理解し、チャレンジ精神が旺盛な、以下のような生徒です。

- ・中学校における全般的な教科活動にまじめに取り組み、本校の工業教育に対して明確な目的意識を持ち、工業の専門を生かした就職や進学を目指す生徒を求めています。
- ・中学校におけるものづくりや作品製作に関連する教科活動（技術・家庭、美術）にまじめに取り組み、本校の工業教育に対して明確な目的意識を持ち、工業の専門を生かした就職や進学を目指す生徒を求めています。
- ・中学校における体育部活動及びその他の体育活動（地域のサッカークラブ、硬式野球クラブ等）に継続的に取り組み、本校において勉学と両立させ部活動等に熱心に取り組み、学校活性化に寄与できる生徒を求めています。
- ・中学校における文化部活動及びその他の文化活動（各種競技大会、コンテスト、コンクールなどの入賞及びそれに準ずる成果）に継続的に取り組み、本校において勉学と両立させ部活動等に熱心に取り組み、学校活性化に寄与できる生徒を求めています。
- ・中学校における生徒会活動で指導的役割を果たし、本校において勉学と両立させ、その活動に熱心に取り組み、学校活性化に寄与できる生徒を求めています。

2 募集人員

設定しません。ただし、本校各学科の内定者上限人数（目安）については以下のとおりです。

学 科	内定者上限人数（目安）
機 械 科	40人
イ ン テ リ ア 科	20人
建 築 科	20人
画 像 工 学 科	20人
自 動 車 工 学 科	20人
電 子 情 報 科	20人

※学科の第2志望まで認めます。

3 出願資格

次の条件を満たす者としします。（1）以外の項目については、選考時の内定基準の下限とします。

ただし、志願者数が内定者上限を上回る場合については、この限りではありません。

- (1) 本校の学区内に居住または居住予定で、令和5年3月中学校卒業見込みの者又は既に卒業している者（義務教育学校若しくは特別支援学校中学部を卒業見込みの者又は既に卒業している者及び中等教育学校前期課程、外国の学校教育における9年の課程若しくは文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者又は既に修了している者も含みます。）
- (2) 本校を志願する動機・理由が明白、適切であることとします。
- (3) 本校に対する適性及び興味・関心を有することとします。
- (4) 合格した場合、入学する意志が確実であると認められる者であることとします。
- (5) 次に掲げた5つの分野【ア 教科活動】【イ ものづくりに関する教科活動】【ウ 体育部活動・その他の体育活動】【エ 文化部活動・その他の文化活動】【オ 生徒会活動】のいずれかにおいて、すべての要件を満たす者であることとします。

【ア 教科活動】

- ①中学校における全般的な教科活動にまじめに取り組み、本校の工業教育に対して明確な目的意識を持ち、工業の専門を生かした就職や進学を目指す者としします。
- ②出願時に提出する調査書における3年次の評定の合計が「27」以上の者としします。
- ③出願時に提出する調査書における3年次の「数学」「技術・家庭」の評定に「1」がないこととしします。

【イ ものづくりに関する教科活動】

- ①中学校におけるものづくりや作品製作に関連する教科活動（技術・家庭、美術）にまじめに取り組み、本校の工業教育に対して明確な目的意識を持ち、工業の専門を生かした就職や進学を目指す者としします。
- ②出願時に提出する調査書における3年次の評定の合計が「25」以上の者としします。
- ③出願時に提出する調査書における3年次の技術・家庭または美術の評定が「4」以上の者としします。
- ④出願時に提出する調査書における3年次の「数学」「技術・家庭」の評定に「1」がないこととしします。

【ウ 体育部活動・その他の体育活動】

- ①中学校における体育部活動及びその他の体育活動（地域のサッカークラブ、硬式野球クラブ等）に継続的に取り組み、本校において勉学と両立させ部活動等に熱心に取り組み、学校活性化に寄与できる者としします。
- ②出願時に提出する調査書における3年次の評定の合計が「23」以上の者としします。
- ③出願時に提出する調査書における3年次の「数学」「技術・家庭」の評定に「1」がないこととしします。

【エ 文化部活動・その他の文化活動】

- ①中学校における文化部活動及びその他の文化活動（各種競技大会、コンテスト、コンクールなどの入賞及びそれに準ずる成果）に継続的に取り組み、本校において勉学と両立させ部活動等に熱心に取り組み、学校活性化に寄与できる者としてします。
- ②出願時に提出する調査書における3年次の評定の合計が「2.5」以上の者としてします。
- ③出願時に提出する調査書における3年次の「数学」「技術・家庭」の評定に「1」がないこととしてします。

【オ 生徒会活動】

- ①中学校における生徒会活動で指導的役割を果たし、本校において勉学と両立させ、その活動に熱心に取り組み、学校活性化に寄与できる者としてします。
- ②出願時に提出する調査書における3年次の評定の合計が「2.5」以上の者としてします。
- ③出願時に提出する調査書における3年次の「数学」「技術・家庭」の評定に「1」がないこととしてします。

4 出願の制限等

- ア 推薦入学者選抜（福岡県立高等学校、北九州市立高等学校、久留米市立高等学校及び古賀高等学校組合立高等学校が実施するものを含む。）又は他校（福岡県立高等学校、北九州市立高等学校、三井中央高等学校を含む）の特色化選抜との併願をすることはできません。
- イ 第2志望まで「学科」の選択ができます。
ただし、第2志望を選択する場合でも、「3 出願資格」の要件を満たす必要があります。

5 入学志願手続

(1) 志願書類

- ア 特色化選抜入学願書（令和5年度福岡市立高等学校入学者選抜要項で定める様式）
- イ 通学に関する誓約書（令和5年度福岡市立高等学校入学者選抜要項で定める様式）
- ウ 志願理由書（本校が定めるもの）
- エ 調査書（令和5年度福岡市立高等学校入学者選抜要項で定める様式）
- オ 入学選考料 2,100円
※納付した入学選考料については、還付しないのでご注意ください。

カ 特色化選抜志願者一覧表（本校が定めるもの）

キ その他

- (ア) 学区外高等学校入学志願申請書（令和5年度福岡市立入学者選抜要項で定める様式）
※学区外からの志願者が該当します。
- (イ) 住民票の写し（本人、保護者及び世帯主との続柄が記載され、原則として3か月以内に交付されたものなお、マイナンバーの記載がないもの。）
※調査書の「居住証明」のない志願者が該当します。
- (ウ) その他必要な証明書等（居住予定の住所を明らかにする書類等）
※学区外からの志願者は、本校入学時までには学区内に居住予定の住所を明らかにする書類、転勤証明書等の提出が必要となります。詳しくは本校までお問い合わせください。

※志願書類 ウ 及び カは、本校ホームページからダウンロードしてください。

(2) 出願手続

令和5年1月17日（火）から令和5年1月23日（月）正午までの間に、（1）の志願書類を提出してください。

6 面接及び実技試験について

- (1) 日 時 令和5年1月25日(水) 午前9時集合
 (2) 集合場所 当日指定された教室に集合してください。
 (3) 面 接 志願者全員に対して、個人面接を5分程度行います。
 (4) 実技試験 出願資格の「ウ 体育部活動・その他の体育活動」において、本校強化部(陸上競技部、野球部、バドミントン部、バスケットボール部、サッカー部)の志願者で、入学後入部を希望する者を対象として行います。

ア 陸上競技(男子・女子)

試験内容：【短距離】50m走、立ち幅跳び、ハンドボール投げ、スタート動作

【長距離】50m走、立ち幅跳び、1500m走、長距離フォーム

【跳 躍】50m走、立ち幅跳び、ハンドボール投げ、跳躍動作

【投 擲】50m走、立ち幅跳び、ハンドボール投げ、投擲動作

携行品：【短距離】スパイクシューズ

【長距離】スパイクシューズ

【跳 躍】跳躍用シューズ

【投 擲】投擲用シューズ

イ 野球(男子)

試験内容：【共通】50m走(2回)、キャッチボール(50m程度)、ロングティーバッティング(補助者が斜め前方からトスしたボールを打つ)

【選択】①投手：投手としての試験は行いませんので、以下の②から④の内容を選択してください。

②捕手：防具は装着せず25m程度のスローイング及びフィールディング

③内野手：各ポジションでのフィールディング

④外野手：センター付近でのフィールディング

携行品：グローブ、スパイクシューズ(野球帽・野球用ウェアは必要ありません。)

※ボールはソフトボール3号球を使用し、グラウンドもソフトボール規格で実施します。ボール及びバットは本校で準備します。

ウ バドミントン(男子・女子)

試験内容：反復横跳び(半面コート横)、前後ラインジャンプ、サイドラインジャンプ、サイドイスタッチ、ボックスイスタッチ、基礎打ち、シングルゲーム

携行品：ラケット、体育館シューズ

エ バスケットボール(男子)

試験内容：ラインシャトルラン、立ち幅跳び、20秒間反復横跳び、シュート力(レイアップシュート、ジャンプシュート、3Pシュート)、ドリブルハンドリング力、ミニゲーム(3on3～5on5)

携行品：体育館シューズ

オ サッカー(男子)

試験内容：30m走、30mステップワーク、リフティング(3回に1回は頭上)、ロングキック、ジャンプヘッド(ロングボールに対して)、ドリブルからのシュート(GKはセービング)、ゲーム形式

携行品：サッカー用スパイク、すね当て

※試験の内容は、諸般の状況によって、上記の内容から抜粋して行う場合があります。

※雨天時、屋外競技の試験は、室内において記載内容と相当の実技試験を実施します。

- (5) 日 程 面接 9:20～ 実技試験 13:00～
 (6) 携 行 品 志願者全員 : 受検票、上履(スリッパ等)、下足入れ(ビニール袋等)
 実技試験受検者 : 昼食、運動着、運動靴、そのほか実技試験に必要なもの。

(7) 遅刻欠席

- ・ 遅刻者 正当な理由があると本校校長が認めた場合に限り、面接・実技試験を受けることができます。
- ・ 欠席者 欠席する場合は、在籍又は出身学校長を通じて本校校長に連絡してください。欠席者については、改めて面接・実技試験は行いません。(新型コロナウイルス感染症罹患等により受検できなかった者も含む)

(8) その他については当日指示します。

7 選考

在籍又は出身学校長から提出された調査書等の書類及び面接等の結果を資料として、選考し、合格者を内定します。

第2志望の学科における選考については、第1志望の選考において内定者上限に達していない場合のみ行います。

8 選考結果の通知

選考の結果については、令和5年1月30日(月)午前9時に、特色化選抜選考結果通知書を在籍又は出身学校長に通知します。

9 合格者発表

令和5年3月15日(水)午前9時に、本校及び福岡市教育委員会ホームページで行います。(一般入学者選抜の合格発表と同時にを行います。)

10 その他

特色化選抜で合格内定とならなかった者は、再度、一般入学者選抜に出願することができます。一般入学者選抜に出願する際は改めて入学願書等(入学選考料は、福岡市立の特色化選抜を受検した者は、入学選考料は不要、ただし、福岡市立高校特色化選抜受検票の写しを)を提出してください。

11 合格内定者への入学前における学習について

合格内定者に対して、入学前に指導を行います。内容及び方法等の詳細については、合格内定者を通知する時にお知らせします。

12 志願書類の提出及び志願についての問い合わせ

福岡市立博多工業高等学校

〒814-0155 福岡市城南区東油山4丁目20番1号

TEL (092) 862-6575 FAX (092) 862-8346

ホームページ : <https://www.hakatath.ed.jp>